

数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）

農学部

農学部AIデータサイエンティスト養成プログラム

自己点検・評価概要

令和7年度

農学部自己点検・評価委員会

※「3つの基本的要素と、モデルカリキュラムの対応箇所」は添付資料①参照

【修了要件】以下の科目を必修として21単位修得すること

科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※	科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※
情報基礎	1	2	1-1, 2-1	数学	2	2	1-2, 1-6
データリテラシー入門	1	2	1-1, 1-2, 1-6, 2-1, 2-2, 3-2				
基礎数学	1	2	1-6				
統計と考え方	1	2	1-2, 1-6				
情報処理	2	2	1-2, 1-6, 1-7, 2-2, 2-7				
AI基礎論	3	2	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
AI基礎演習	3	1	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
作物生産情報学	2	2	1-1, 1-2, 1-7, 2-1, 2-2, 3-1				
農業経済学	2	2	1-6				
施設園芸学	2	2	3-1				

※「3つの基本的要素と、モデルカリキュラムの対応箇所」は添付資料①参照

【修了要件】以下の科目を必修として23単位修得すること

科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※	科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※
情報基礎	1	2	1-1, 2-1	数学	2	2	1-2, 1-6
データリテラシー入門	1	2	1-1, 1-2, 1-6, 2-1, 2-2, 3-2	漁業情報学	2	2	2-1
基礎数学	1	2	1-6	漁業生産システム論	3	2	1-1
統計と考え方	1	2	1-2, 1-6				
情報処理	2	2	1-2, 1-6, 1-7, 2-2, 2-7				
AI基礎論	3	2	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
AI基礎演習	3	1	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
水産実用数学	1	2	1-2				
水産学基礎実験Ⅰ	1	1	必須項目の中には対 応項目なし				
水産学基礎実験Ⅱ	2	1	必須項目の中には対 応項目なし				

※「3つの基本的要素と、モデルカリキュラムの対応箇所」は添付資料①参照

【修了要件】以下の科目を必修として24単位修得すること

科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※	科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※
情報基礎	1	2	1-1, 2-1	生命情報学	3	2	1-2, 2-1, 2-2, 2-7
データリテラシー入門	1	2	1-1, 1-2, 1-6, 2-1, 2-2, 3-2	生命情報学実習	3	1	1-2, 2-1, 2-2, 2-7
基礎数学	1	2	1-6	生命有機化学	3	2	1-1, 1-2, 2-1
統計と考え方	1	2	1-2, 1-6				
情報処理	2	2	1-2, 1-6, 1-7, 2-2, 2-7				
AI基礎論	3	2	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
AI基礎演習	3	1	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
数学Ⅰ	1	2	1-6				
数学Ⅱ	1	2	1-2, 1-6, 2-7				
生物統計学	2	2	1-6				

※「3つの基本的要素と、モデルカリキュラムの対応箇所」は添付資料①参照

【修了要件】以下の科目を必修として19単位修得すること

科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※
情報基礎	1	2	1-1, 2-1
データリテラシー入門	1	2	1-1, 1-2, 1-6, 2-1, 2-2, 3-2
基礎数学	1	2	1-6
統計と考え方	1	2	1-2, 1-6
情報処理	2	2	1-2, 1-6, 1-7, 2-2, 2-7
AI基礎論	3	2	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10
AI基礎演習	3	1	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10
栄養情報処理基礎	1	2	1-2, 1-6
数学	2	2	1-2, 1-6
公衆栄養学Ⅱ	3	2	1-2, 1-6, 2-1

※「3つの基本的要素と、モデルカリキュラムの対応箇所」は添付資料①参照

【修了要件】以下の科目を必修として21単位修得すること

科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※	科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※
情報基礎	1	2	1-1, 2-1	環境統計学	2	2	1-2, 1-6
データリテラシー入門	1	2	1-1, 1-2, 1-6, 2-1, 2-2, 3-2	環境数理学	2	2	1-2, 1-6, 2-2, 2-7
基礎数学	1	2	1-6				
統計と考え方	1	2	1-2, 1-6				
情報処理	2	2	1-2, 1-6, 1-7, 2-2, 2-7				
AI基礎論	3	2	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
AI基礎演習	3	1	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
情報処理専門演習Ⅰ	2	1	2-1, 2-2, 2-7				
情報処理専門演習Ⅱ	2	1	2-1, 2-2, 2-7				
数学	2	2	1-2, 1-6				

※「3つの基本的要素と、モデルカリキュラムの対応箇所」は添付資料①参照

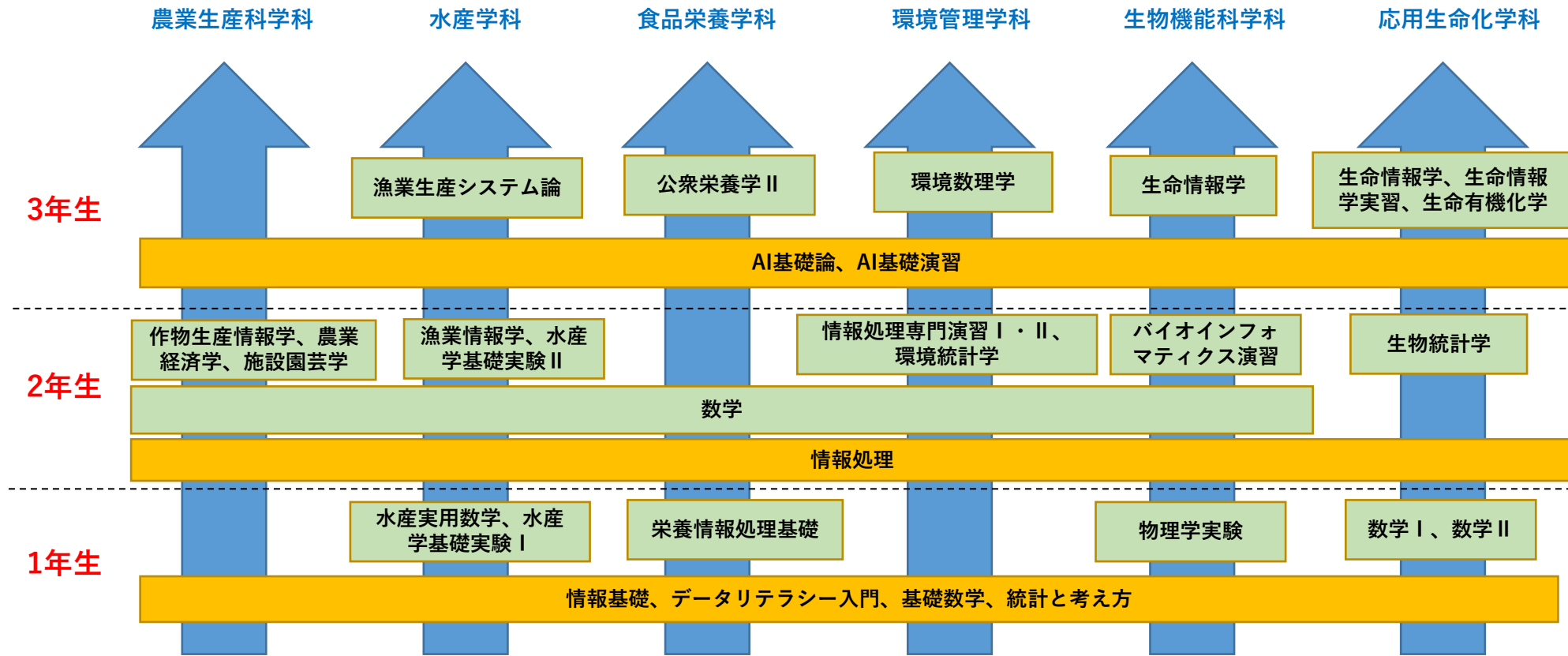
【修了要件】以下の科目を必修として20単位修得すること

科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※	科目名	学年	単位数	モデルカリキュラム 対応項目※
情報基礎	1	2	1-1, 2-1	生命情報学	3	2	1-2, 1-6, 2-1, 2-2
データリテラシー入門	1	2	1-1, 1-2, 1-6, 2-1, 2-2, 3-2				
基礎数学	1	2	1-6				
統計と考え方	1	2	1-2				
情報処理	2	2	1-2, 1-6, 1-7, 2-2, 2-7				
AI基礎論	3	2	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
AI基礎演習	3	1	3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5, 3-10				
物理学実験	1	1	1-2, 1-6, 2-7				
数学	2	2	1-2, 1-6				
バイオインフォマティクス演習	2	2	1-2				

プログラムの特徴

【目的と特徴】リテラシーレベルの基礎知識を土台として、全学科に共通の「基礎科目」と各学科ごとの「応用科目」の履修を通して、AIデータサイエンスの知識をさまざまな専門分野において応用し、課題解決につなげることのできる人材を養成することを目的としている。

【身につけられる能力（到達目標）】（1）数学や情報処理の基本的知識を身につけた上で、データを収集・分析・表現するための基礎的能力と、自分の専門分野においてそれを応用するための具体的なスキル。（2）AIを単に「役立つ技術」としてとらえるだけでなく、光と影の両面から批判的にみる能力。



修了に必要な単位数

基礎科目 7科目13単位

プラス

応用科目（農業生産科学科（4科目8単位）、水産学科（6科目10単位）、応用生命化学科（6科目11単位）、食品栄養学科（3科目6単位）、環境管理学科（5科目8単位）、生物機能科学科（4科目7単位））

学部名	学生数 R7.5.1現在	入学定員	収容定員 (1学年)	履修者数	修了者数	履修率 (履修者数／収容定員)
農学部	2,919	680	680	30	0	4.4%

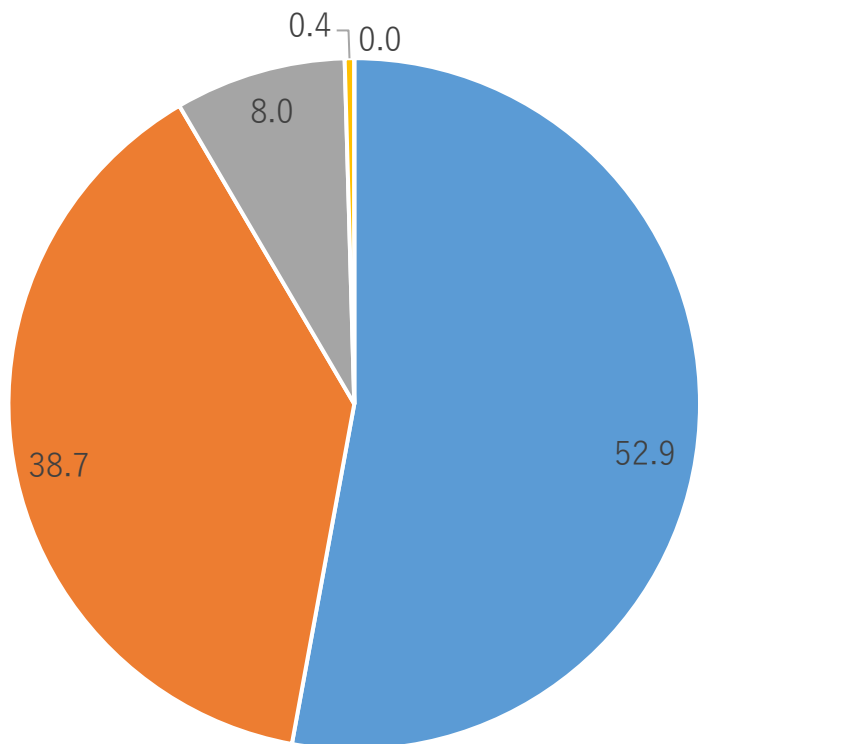
令和7年度の本プログラムの履修率は4.4%という低い値にとどまっているが、これは1年生配当の基礎科目4科目すべてを履修している者を本プログラムの履修者とみなしていることによる。これらの基礎科目は2年次以降でも履修できるため、学年があがるにつれて履修率は徐々に増えていくと見込まれる。とはいえ、今後さらに履修率を高めていくために、新年度ガイダンスにおいて本プログラムの趣旨と制度の内容をこれまで以上にきちんと説明し、プログラム履修者を増やす努力をしていく必要がある。

各科目の到達目標はシラバスに明示されており、その習熟度については小テスト、レポートそのほかの課題、定期試験などを実施することによって確認している。

以下のスライドにある通り、各科目の授業評価アンケートの結果によって、学生の理解度を把握し、その結果を農学部ICT委員会ならびに教務委員会にて共有し、今後のプログラムの改善に役立てていく。

【設問内容】 この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
52.9%	38.7%	8.0%	0.4%	0%

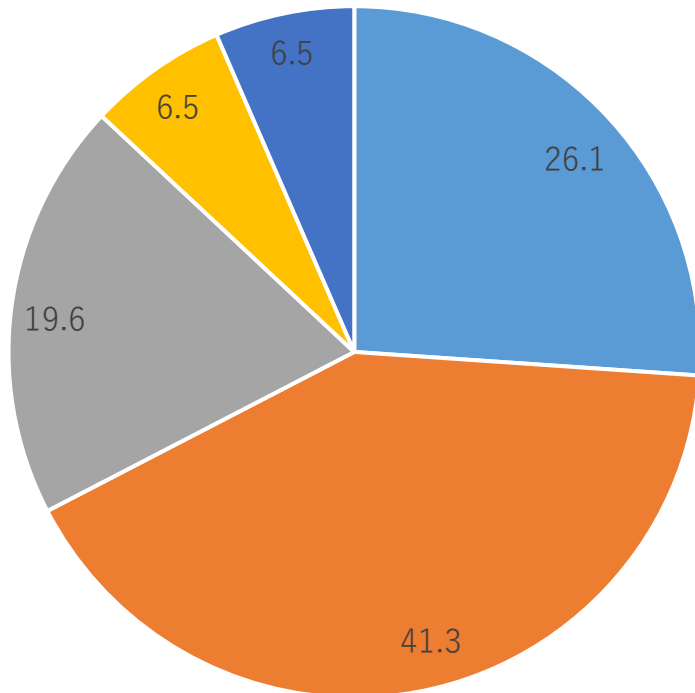


■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

1年生で受講する基礎科目の「情報基礎」の令和7年度の履修者数は768人、うち225人（29%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が52.9%、「そう思う」と回答した学生が38.7%と、肯定的な意見が91.6%と非常に高い割合を達成した。この科目は学部の必修科目であり、1年次に単位を落とした学生に対しては再履修クラスが設定されている。再履修クラスを受講する学生はごく少数であるものの、今後はそうした単位を落とした学生の学習支援も充実させていく必要がある。

【設問内容】この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
26.1%	41.3%	19.6%	6.5%	6.5%

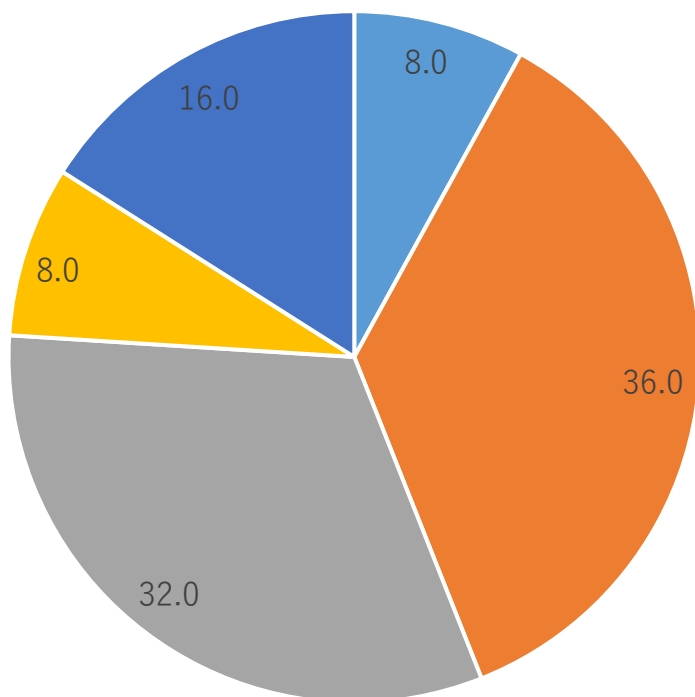


■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

1年生で受講する基礎科目の「データリテラシー入門」の令和7年度の履修者数は202人、うち46人（23%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が26.1%、「そう思う」と回答した学生が41.3%と、肯定的な意見が67.4%と高い割合を達成した。ただしこの授業に関しては単位を落とす学生がかなりいるため、早い段階で学習が順調にいったいない学生を抽出し、充実した学生支援を行っていく必要がある。

【設問内容】この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
8.0%	36.0%	32.0%	8.0%	16.0%

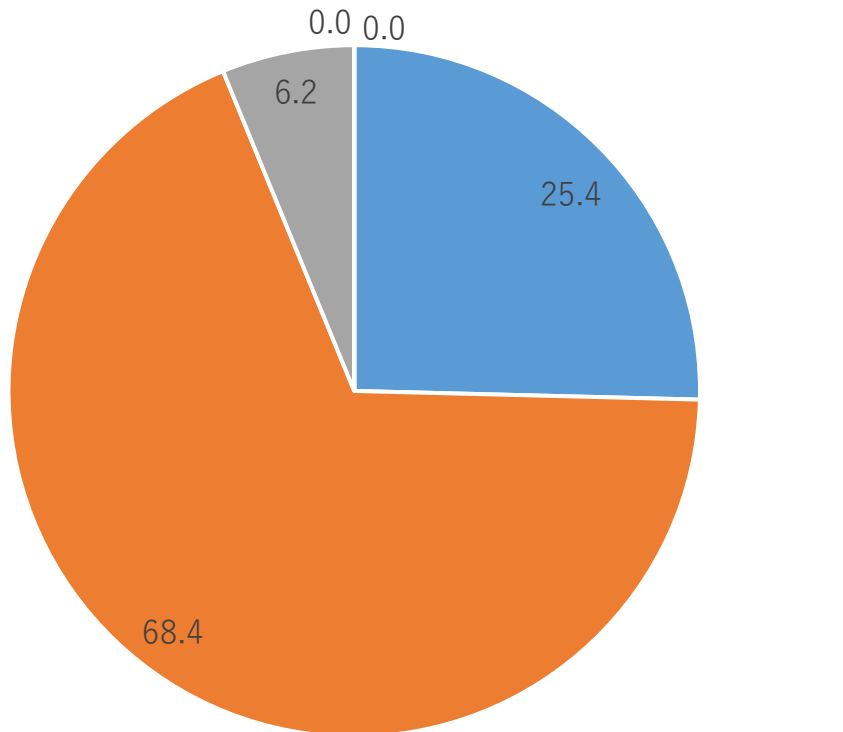


■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

1年生で受講する基礎科目の「基礎数学」の令和7年度の履修者数は159人、うち25人（16%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が8%、「そう思う」と回答した学生が36%と、肯定的な意見が44%と比較的低い割合となった。今後は授業の早い段階で、理解度が低い学生を抽出し、学習支援を適宜行っていく必要がある。

【設問内容】この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
25.4%	68.4%	6.2%	0%	0%

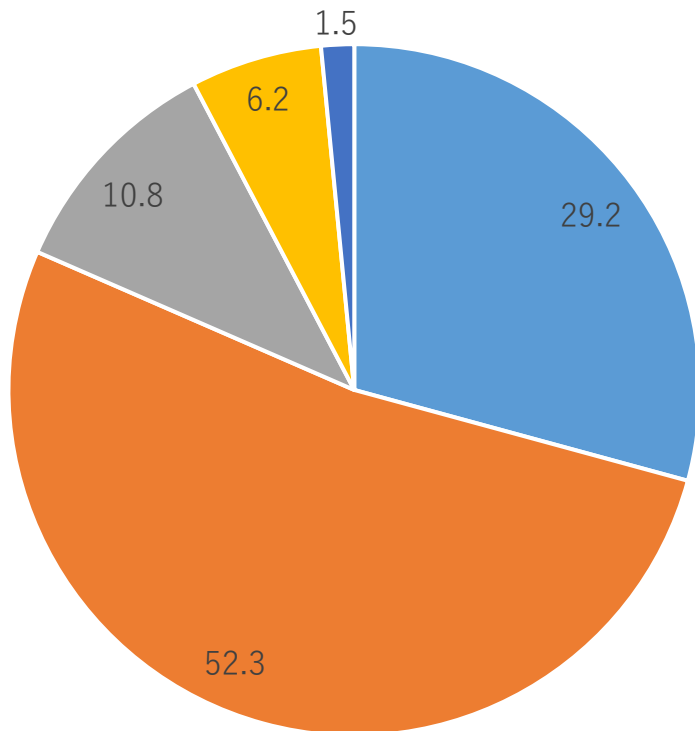


■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

1年生で受講する基礎科目の「統計と考え方」の令和7年度の履修者数は171人、うち35人（20%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が25.4%、「そう思う」と回答した学生が68.4%と、肯定的な意見が93.8%と非常に高い割合を達成した。今後もこの高い数値を維持できるように努力していく必要がある。

【設問内容】この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
29.2%	52.3%	10.8%	6.2%	1.5%

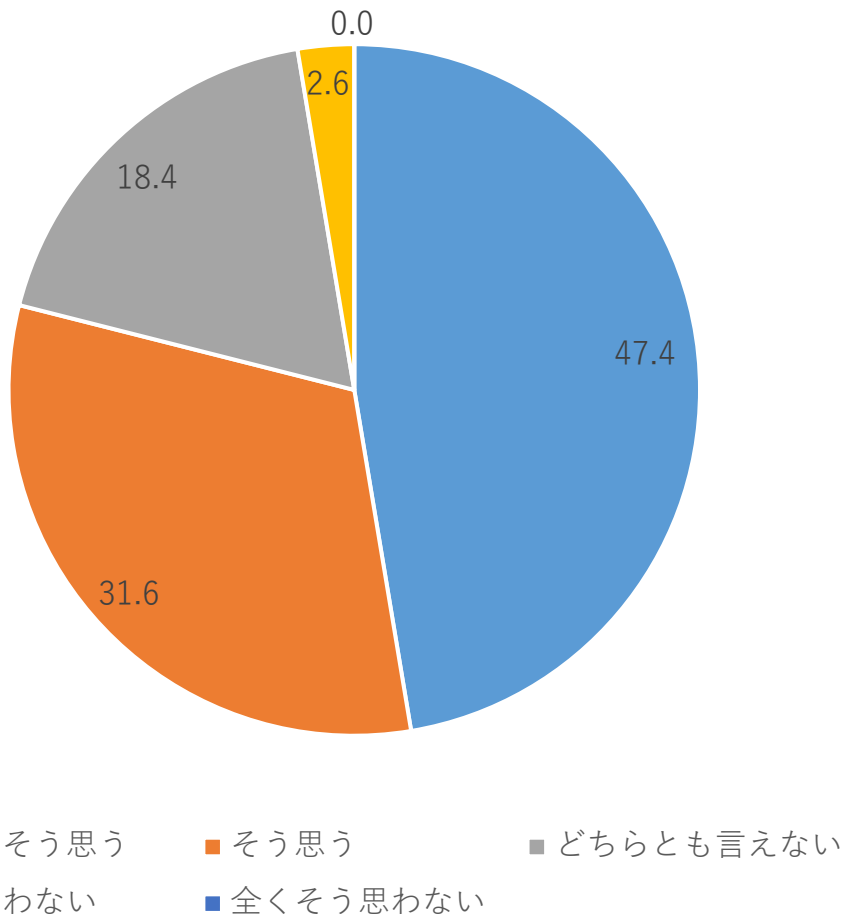


■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

水産学科の学生が1年生で受講する応用科目の「水産実用数学」の令和7年度の履修者数は129人、うち65人（50%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が29.2%、「そう思う」と回答した学生が52.3%と、肯定的な意見が81.5%と非常に高い割合を達成した。とはいえ「そう思わない」「全くそう思わない」と答えた学生も一定数存在しているため、今後はこうした学生に対して早い時点から何らかの学習支援を行っていく必要がある。

【設問内容】 この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

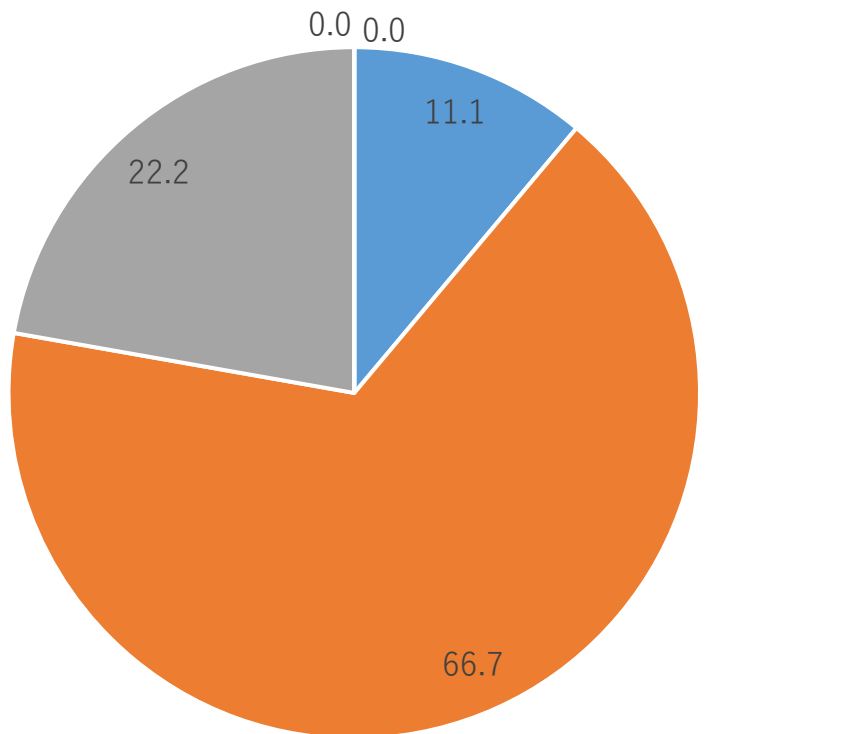
非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
47.4%	31.6%	18.4%	2.6%	0%



水産学科の学生が1年生で受講する応用科目の「水産学基礎実験Ⅰ」の令和7年度の履修者数は129人、うち76人（59%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が47.4%、「そう思う」と回答した学生が31.6%と、肯定的な意見が79%と非常に高い割合を達成した。とはいえ、「どちらとも言えない」「そう思わない」と答えた学生が20%程度存在しているため、今後はこうした学生の支援も充実させていく必要がある。

【設問内容】この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
11.1%	66.7%	22.2%	0%	0%

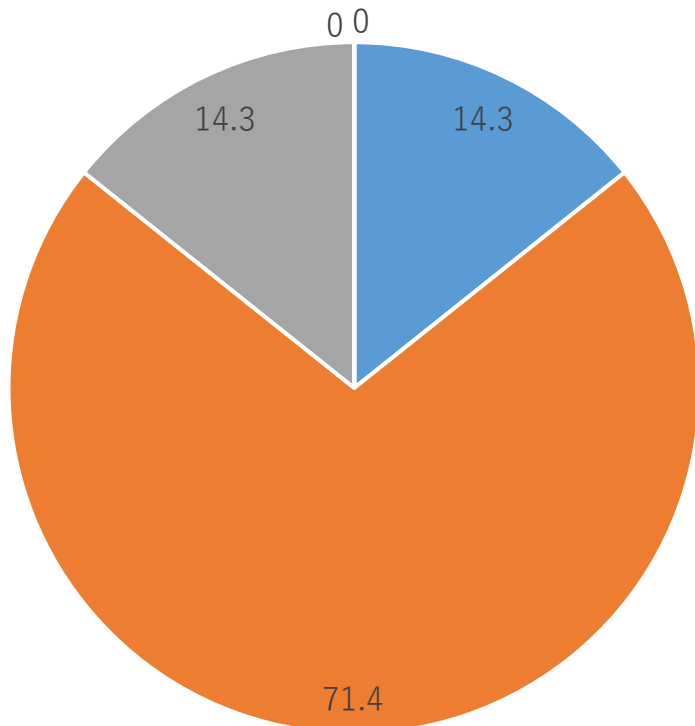


■ 非常にそう思う ■ そう思う ■ どちらとも言えない
 ■ そう思わない ■ 全くそう思わない

応用生命化学科の学生が1年生で受講する応用科目の「数学Ⅰ」の令和7年度の履修者数は63人、うち9人（14%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が11.1%、「そう思う」と回答した学生が66.7%と、肯定的な意見が77.8%と非常に高い割合を達成した。とはいえ、「どちらとも言えない」と答えた学生が22%もいるため、今後はこうした学生の支援も充実させていく必要がある。

【設問内容】この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
14.3%	71.4%	14.3%	0%	0%

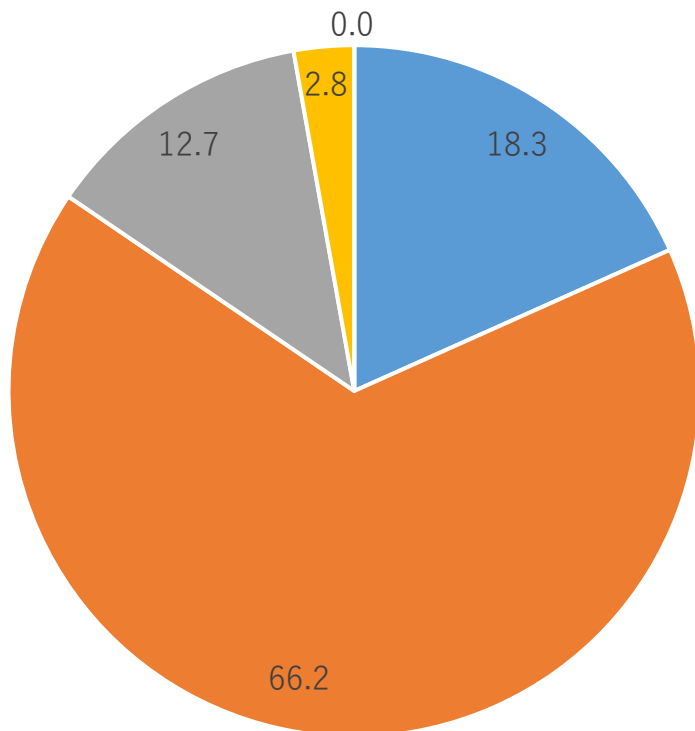


■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

応用生命化学科の学生が1年生で受講する応用科目の「数学Ⅱ」の令和7年度の履修者数は59人、うち7人（12%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が14.3%、「そう思う」と回答した学生が71.4%と、肯定的な意見が85.7%と非常に高い割合を達成した。他方で「どちらとも言えない」と答えた学生が一定数（14%）存在しているため、今後はこうした学生の支援にも取り組んでいかなければならない。

【設問内容】この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
18.3%	66.2%	12.7%	2.8%	0%

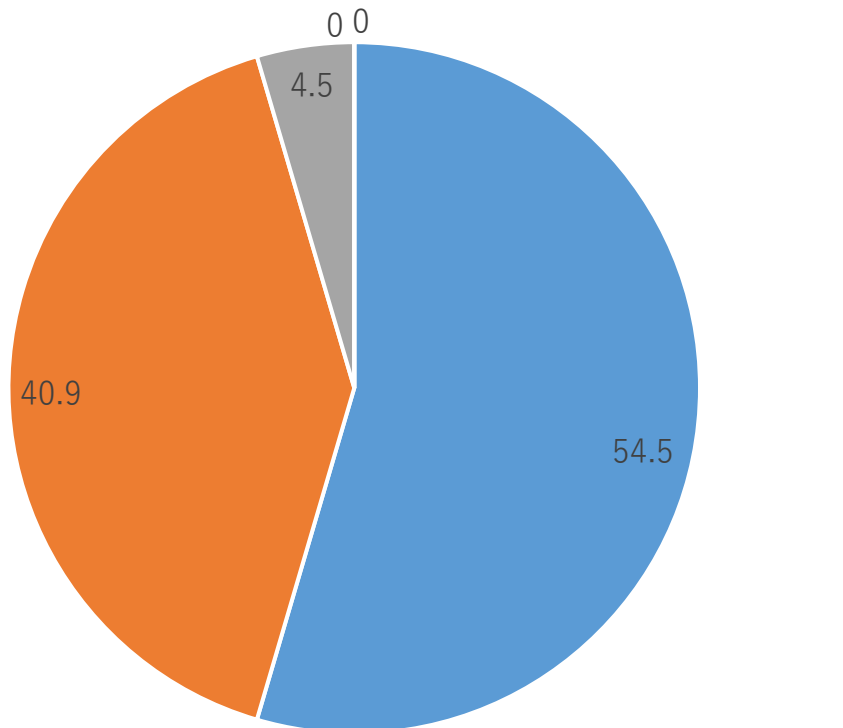


■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

食品栄養学科の学生が1年生で受講する応用科目の「栄養情報処理基礎」の令和7年度の履修者数は94人、うち71人（76%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が18.3%、「そう思う」と回答した学生が66.2%と、肯定的な意見が84.5%と非常に高い割合を達成した。他方で「どちらとも言えない」「そう思わない」と答えた学生が15%程度おり、今後はこうした学生の支援も充実させていく必要がある。

【設問内容】 この授業を受けることで、自分の知識や考えが深まりましたか。

非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない
54.5%	40.9%	4.5%	0%	0%



■ 非常にそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらとも言えない
■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

生物機能科学科の学生が1年生で受講する応用科目の「物理学実験」の令和7年度の履修者数は139人、うち22人（16%）がアンケートに回答した。その結果、この授業を受けて知識や考えが深まったかという質問に対し、「非常にそう思う」と回答した学生が54.5%、「そう思う」と回答した学生が40.9%と、肯定的な意見が95.4%と非常に高い割合を達成した。他方で「どちらとも言えない」と答えた4.5%の学生に対しても、理解度が深まるよう支援していく必要がある。